

■日時 令和5年8月18日(金) ■天候 晴れ時々曇り 星槎国際高校・東京・通 対 クラーク記念国際高校・名古屋・通
 ■球場 明治神宮野球場 第2試合 2回戦 ■試合時間 1時間49分 ■備考 5回コールド
 ■審判 球審:城 塁審:松山 菊池 小松

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5									計	安	失
クラーク名古屋・通	東海・愛知	0	0	0	0	0									0	1	1
星槎東京・通	東京2	2	1	9	1	×									13	7	1

ポジション		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	中	永井太陽	2	0	0	0	三振		四球		二ゴ						
2	遊	袴田智彦	2	0	0	0	左飛		中飛								
3	投	小松龍平	2	0	0	0	三振				三振						
4	捕	黒田健裕	0	0	0	0		四球		四球							
5	一	加藤竜登	2	0	0	0		三振		三振							
6	三	田島琉人	2	0	0	0		三振		三振							
7	右	池原音緒	2	0	0	0		三振			三振						
8	二	澤野准一	2	0	0	0			三振		遊ゴ						
9	左	安藤光太郎	2	0	1	0			三振		左安						
合計			16	0	1	0	残塁:4 併殺:0										
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
小松龍平	黒田健裕
田島琉人	
袴田智彦	
加藤竜登	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
小松龍平	1 1/3	11	1	0	6	1	51
田島琉人	1 1/3	12	2	1	5	5	54
袴田智彦	0 1/3	5	2	0	2	2	15
加藤竜登	1	4	2	0	1	0	11

星槎東京・通

ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	3	4							
1	一	酒井康太	2	1	0	0	四球	四球	三飛	右飛							
2	遊	大立目隆己	3	1	1	3	三ゴ	四球	中2		中飛						
3	三	吉澤誠章	1	2	1	2	死球	死球	左2		死球						
4	捕	宮澤陽向	3	2	1	0	一邪	投ゴ	四球		右安						
5	投	西村颯真	2	1	1	0	四球	二飛	四球		中安						
6	中	江頭佑星	1	2	1	2	左安		四球		四球						
7	左	小林黎也	3	2	1	2	遊ゴ		中失		左安						
8	右	中村泰紀	2	0	0	0		遊ゴ	三振		四球						
8	右	立澤匠真	0	0	0	0											
9	二	榊原悠斗	1	2	1	2		四球	四球		中2						
9	二	前田光紀	0	0	0	0											
合計			18	13	7	11	残塁:7 併殺:0										
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
西村颯真	中村泰紀

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
西村颯真	5	19	1	11	3	0	79

■戦評

大会第二日目、神宮球場第二試合は、東海・愛知県代表のクラーク記念国際高校・名古屋通信制と東京第二代表の星槎国際高等学校通信制の対戦となった。星槎国際東京は、初回四球で出塁した酒井を6番江頭の適時打で返し、先制点を挙げる。続く3回、四球と失策で出塁し、塁を溜めると、2番の大立目が適時二塁打を打ち、三打点を挙げる。その後も攻撃の手を緩めない星槎国際東京はこの一回一挙9得点を挙げる。反撃の機を狙うクラーク記念国際名古屋は、四球で出塁した走者を盗塁等で得点圏内に進めるも、星槎国際東京の先発西村の気迫の投球の前に力及ばず、得点を挙げることはかなわなかった。試合は13対0で星槎国際東京が大会特別規定により5回コールドゲームで勝利し、準々決勝へと駒を進めた。